



希望

マンスリー 済衆館だより

第144号
2019.3月号

医療法人 済衆館 済衆館病院
〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地
TEL.0568-21-0811(代表)
FAX.0568-22-7494
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp
https://saishukan.com

発行/済衆館病院広報委員会

裏面: 健診ノススメ

外来診療担当医表(3月)

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	横崎 消化器	渡辺 消化器	森 糖尿病・膠原病	羽賀 循環器	吉田(勝) 循環器	柳澤 呼吸器
		今村(亜) 循環器	橋本 呼吸器	今村(亜) 循環器	渡辺 消化器	大高 循環器	多田 第1・2・3・5 腎臓・リウマチ・膠原病
		岡田 消化器	小嶋 循環器	吉田(勝) 循環器	伊藤(隆) 脳神経	伊藤(隆) 脳神経	担当医
		森 糖尿病・膠原病	鈴木(重雄) 消化器	横崎 消化器	岡田(休診) / 代診森 消化器 / 糖尿病内分泌	岡田(休診) / 代診森 消化器 / 糖尿病内分泌	担当医
		岡城 循環器	伊藤(隆) 脳神経	栗木 消化器	岡城 循環器	橋本 呼吸器	
			吉田(由) 糖尿病内分泌	多田 腎臓・リウマチ・膠原病		吉田(由) 糖尿病内分泌	
外科	午前	川崎	今村(康) 外科 総合診療科	神谷	今村(達)	今村(康) 外科 総合診療科	川崎 10:00~
			勝野	河合(純)	川崎	神谷	河合(純)
眼科	午前	半田	半田	半田	半田	半田	半田
	午後	半田		担当医		半田	
	受付時間	13:30~15:30		13:30~15:30		13:30~15:30	
小児科	午前	植 廣田	植 廣田	廣田	植	植 廣田	植 廣田 第3・4・5
	午後	植 / 廣田 15:00~16:00	植 / 廣田 15:00~16:00			植 / 廣田 15:00~16:00	
皮膚科	午前				休診		
整形外科	午前	中里	松本(美)	相羽	松尾(英)	中里	松本(美) 第1・3・4・5
		松尾(英)	河原	矢崎 第1・3 10:00~ 田中 第2・4 10:00~		栗本 9:30~	中川 第1・3・5 早川 第2・4
歯科・口腔外科	午前		梅村/担当医	梅村	梅村	梅村/担当医	

専門外来

◆ 内科

月	火	水	木	金	土
糖尿病内分泌 和田 9:00~12:00		糖尿病内分泌 伊藤(雅) 13:00~	禁煙外来 橋本(第2・4) 14:00~		
消化器・肝臓 栗木 13:30~15:30	循環器 水谷(浩) 13:00~15:00	呼吸器 柳澤 予約制 14:30~15:30	消化器・肝臓 栗木 14:30~15:30 腎臓・リウマチ・膠原病 多田 13:30~		

- ★外来は、原則として予約とさせていただきます。
- ★受付時間 午前8:30~11:30
午後の専門外来は診察時間の30分前からとなります。
- ★診察時間 午前9:00~12:00
- ★都合により担当医師が変更となる場合があります。
- ★急患の場合はお電話ください。時間外・休日も診察致します。

TEL.0568-21-0811(代表)

◆ 外科

月	火	水	木	金	土
乳腺外科 石原 予約制 9:00~10:30	脳神経外科 飯塚 予約制	泌尿器 担当医 一部予約制 14:00~	泌尿器 遠山 14:00~15:00	乳腺外科 佐藤 予約制 14:00~16:00	形成外科 担当医 9:00~10:00
泌尿器 河合(昭) 13:00~16:00			脳神経外科 担当医 (第1・2) 14:00~16:00	脳神経外科 飯塚 (第1・2・3・5) 14:00~16:00	脳神経・脊髄外科 西村 (第1・3) 9:00~11:30
小児外科 勝野 13:00~16:00			脳神経外科 飯塚 (第4) 14:30~16:30	脳神経外科 担当医 (第4) 14:00~16:00	泌尿器 鈴木(晶) (第2・4) 9:00~12:00
内分泌外科 日比(八)(第1) 予約制 15:00~16:00	緩和ケア 秋山 13:30~16:00		血管外科 今枝 14:00~16:00		
内分泌外科 酒井(第3) 予約制 15:00~16:00					
脳神経外科 吉田(純) 予約制 15:00~16:00					

新任医師紹介



加藤 久和先生

2月より土曜日に形成外科診療を交代で担当させていただきます。まずは、皮膚腫瘍やキズアト、眼瞼下垂などを手術するところから始める予定です。よろしくお願いいたします。



神山 圭史先生

形成外科外来を担当します。ほくろやイボ取り、眼瞼下垂、床ずれ、足指の潰瘍等を診療しますので宜しくお願いします。



安江 祐二先生

2月より毎週土曜日の形成外科外来を交代で担当致します安江です。機能面、整容面の両面からみなさまの生活の質の向上に貢献する外科です。宜しくお願い致します。

2019年 ゴールデンウィーク期間中の診療体制

※ 健診センターは休診となります。

急患の場合は事前に必ずお電話ください

4/27(土)	4/28(日)	4/29(月)	4/30(火)	5/1(水)	5/2(木)	5/3(金)	5/4(土)	5/5(日)	5/6(月)
通常診療	救急対応	救急対応	通常診療	通常診療	通常診療	救急対応	救急対応	救急対応	救急対応



健診のススメ



あなたは毎年、健診を受けてみますか？「健康には自信がある」「自分の身体のこと自分が一番よくわかっている」から「必要ない」と思っていたり、「面倒だ」「忙しくて時間がない」「万一、悪い結果が出たら怖い」などと敬遠したりしてはいませんか。健康を維持するには、たとえ特に不調を感じていなくても、定期的に自分の身体の状態をチェックすることが大切です。高血圧や糖尿病などの生活習慣病は、特に自覚症状のないまま、脳や心臓の動脈硬化を促進し、ついには脳梗塞や心筋梗塞を引き起こします。また、日本人の死因第一位で、今や二人に一人がかかるといわれるがんも、初期のうちには特に自覚症状のないことがほとんどですが、その段階で見つけて適切に治療することが重要です。健診・人間ドックでは、生活習慣病やがんを早期に発見することができます。さらに、病気になる以前の、より軽い異常の段階で生活習慣の乱れに気づく良い機会となり、生活習慣を見直し是正することで、病気を未然に防ぐことも期待されます。

Q & A



健診にデメリットはないのでしょうか？

デメリットが全くないわけではありません。放射線を使う検査での被曝、検査に伴う偶発症(胃内視鏡の出血や穿孔、胃透視のバリウム誤嚥や腸閉塞など)の問題などがありますが、有益性の方が上回るとされています。

何歳から受検したら良いのでしょうか？

一般に生活習慣病が顕著になるのは40歳以上ですが、年々若年者にも増えてきている印象があります。自分自身の健康状態を確認する意味でも、20歳代は節目の5年毎、30歳を過ぎたら毎年の受検を考えても良いのではないのでしょうか。特に糖尿病、高血圧などの家族歴のある人はより早い時期からの受検をお勧めします。

どこで受検するのが良いのでしょうか？

十分な実績があり、市町村や健保組合などから指定された施設から選ぶとよいでしょう。かかりつけ医がある場合はそこで受けるのもお勧めです。重要なことは、異常の発見にはそれまでの健診データとの比較が大変有用であるため、できる限り同一の施設で繰り返し受検を継続するのが望ましいということです。

自覚症状があるのですが・・・

健診は原則として症状のない方を対象に行われるものです。気になる症状がある場合は健診ではなく、すみやかに医療機関を受診してください。健診では受検までに日数がかかる上、必要な検査がすべて受けられるわけではなく、投薬などの治療もありません。

健診を受ければどんな異常もわかりますか？

健診や人間ドックでは全身を調べてどんな異常もわかるかと思っている人も見受けられますが、健診や人間ドックも決して万能ではありません。調べる項目は限られており、その範囲外のことはわかりませんし、範囲内であっても精度には限界があります。

健診のおかげで助かったという話をきく一方で、毎年きちんと健診を受けていたにもかかわらず、心筋梗塞や脳卒中にかかってしまったり、がんで命を落としたという話をきくのも事実です。仮に健診の結果に異常がなくても過信はできません。健診にも限界があり、すべての異常が見つかるわけではないからです。逆に、健診で異常を指摘された場合には、結果を適切に受け止め、きちんと事後対応することが大切です。画像検査で精密検査が必要といわれているのに検査を受けずに放置してしまうと、せっかくの早期発見の機会を逸してしまうかもしれません。がんに関しては敏感でも生活習慣病には関心が薄く、血圧やコレステロール値が高いといわれても毎年のことだからと平然としている人も多く見られます。健診は、受けただけで健康になれるわけではありません。結果を適切に受け止め、それを契機に食事、運動や禁煙など生活習慣の是正に取り組むことこそが大切です。健診をどう活かすかは自分次第なのです。健診を上手に活用し、健康維持に役立ててください。

健診・ドックセンター医長 谷澤 誠

当院の健診項目は以下のようになっております。

A: 基本検査項目 定期的に調べておきたい一般検査です(毎年)

身体計測・眼科検査(視力・眼底・眼圧)・聴力検査・呼吸器系(胸部X線・肺活量)・循環器系(心電図・心拍数・血圧・脂質)・血液系・糖代謝(血糖・HbA1C)・消化器系(便潜血)・肝臓系(肝機能・B型肝炎・C型肝炎)・膵臓系(上腹部エコー・アミラーゼ)・腎泌尿器系(腎機能・尿)・その他(CRP・尿酸・ナトリウム・カリウム・クロール・梅毒検査)

B: オプション項目 基本検査項目だけではチェックできない詳細検査です 臓器別に詳しく調べることができます

- ① 胃がん検査(A:胃部X線 or B:胃カメラ)
- ② 大腸がん検査(A:大腸透視 or B:大腸カメラ or C:大腸CT)
- ③ 肝・胆・膵がん検査(腹部CT)
- ④ 婦人科検査(A:マンモグラフィ・触診視診 or B:乳房エコー or C:子宮細胞診)
- ⑤ 肺がんセット(胸部CT・喀痰)
- ⑥ 甲状腺セット(甲状腺エコー・FT4・TSH)
- ⑦ 腫瘍マーカー 男性(CEA・SCC・CA19-9・PSA)・女性(CEA・SCC・CA19-9・CA15-3・CA125)
- ⑧ 骨粗鬆症検査(骨密度測定)
- ⑨ 動脈硬化・心セット(頸動脈エコー・心臓エコー・ABI/CAVI)
- ⑩ 脳セット(頭部MRI・頭・頸部MRA・頸動脈エコー・眼底検査)
- ⑪ 下腹部超音波検査 男性(前立腺エコー)・女性(子宮・卵巣エコー)
- ⑫ 血液型検査(ABO式・Rh式)

以上AとBにより、無症状の方の早期発見につながった方は年間約1,000人中2~3人(0.2%~0.3%)^{注)}となっています。再検査等の異常が指摘された方はできるだけ早めに医療機関を受診してください。放置しておいて1年後には病状が進行していた方もあります。

注)参考データ 北名古屋保健センター集計

右記の健診料金は、当院ホームページでご確認ください。また、性感染症(HIV・淋病・クラミジア等)の検査は健診センターではなく外来などでお受けください。

四字熟語

一心一意(いっしんいちい)

なにかを遂げるためにただひたすらに集中して、物ごとに専念する意味をあらわす言葉。また、一途に思うという意味もあり。もともと「一心」も「一意」も、同じようにひとつのことを集中して思う事をあらわしている。

- 3月1日(金) エイズ差別ゼロの日 ●3月1日(金)~7日(木) 子ども予防接種週間
- 3月3日(日) ひな祭り・耳の日 ●3月8日(金) 国際女性デー・国際腎臓デー
- 3月10日(日) 名古屋ウィメンズマラソン ●3月11日(月)~17日(日) 世界緑内障週間
- 3月18日(月) 点字ブロックの日・春の「睡眠の日」 ●3月21日(木) 春分の日
- 3月24日(日) 世界結核デー

健診・ドックセンター: TEL. 0568-58-1535(直通)

- 人間ドック
- 企業健診

- 特定健診
- 特定保健指導

40歳から74歳の健康保険(国民健康保険、健康保険組合、全国健康保険協会、共済組合など)被扶養者(家族)の方も対象となっております。

■ 第144号 2019.3月

■ 発行/済衆館病院広報委員会

医療法人 済衆館 済衆館病院
TEL.0568-21-0811(代表)

〒481-0004 北名古屋市鹿田西村前111番地
e-mail: saishukan@rio.odn.ne.jp https://saishukan.com
FAX.0568-22-7494

当院は個人情報保護に積極的に取り組んでいます。